

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(県北地方振興局)													
1	新規		○		竹・農・地再生プロジェクト	竹ノ内・赤土地区協議会	ソフト	302	300	令和3年度より大学生事業で集落の活性化に取り組んでいる前橋工科大学と連携し集落等再生計画を策定することで、若者の視点を踏まえた地域活性化計画となった。 ①集落等再生計画作成に係る大学生参加型ワークショップ ②集落等再生計画策定 3月	R7.4.1～R8.3.31	二本松市 竹ノ内・赤土地区	
2	新規		○	地産地消	金谷川の再生と未来を拓く事業	金谷川地区人づくりまちづくり協議会	ソフト・ハード	4,296	3,436	高齢の住民が中心となり、周囲を巻き込む形で地域活性化に係る各種取組に挑戦していくことで地域住民の当事者意識が醸成された。また、拠点として集落の中心に位置する空き家を整備し、それらの活動を近くで子どもたちが見ることができるようになっており、将来の地域づくりの担い手の確保につながった。 ①広報誌と記録誌発行 ②竹林整備、大豆栽培、先進地視察、古布活用	R7.4.1～R8.2.28	福島市 (旧金谷川村)	
3	継続2		○		多様な価値を育む棚田と都市をつなぐ交流プロジェクト	布沢集落	ソフト	1,722	1,330	「国のつなぐ棚田遺産」に認定された布沢の棚田を活用し、地元の小学校や大学等と連携して、生き物観察会や収穫祭等のイベントを開催し、若い世代に対し棚田の多様性や魅力の発信に取り組んだ。 ①生き物観察会・ホテル観察会(6/28,29 約30名参加) ②棚田の稲刈体験交流(10/12,13 25名参加) ③布沢棚田の芸術祭(11/2,3 約280名)	R7.4.1～R7.12.5	二本松市 布沢集落	
4	継続2		○	人づくり	大波DIYプロジェクト	大波会	ソフト	1,417	1,133	地域住民等が自らの手で交流拠点の整備に取り組み、今後の地域活動の基盤が創出された。 また、地域と大学生が交流する機会を設け、住民が地域の魅力を再発見することにつながった。 ①地域交流拠点coreba(コレバ)活用イベント(困り事ヒアリング、健康講座6/7,14) ②各種講座の開催(フラワーアレンジメント講座、カラダ作り講座) ③先進事例視察(宮城県丸森町、福島県いわき市) ④地区の子どもたちと郷土の味の伝承(6月・2月・3月)	R7.4.1～R8.3.31	福島市 大波地区	
5	継続2		○	地産地消	住みよい石田づくりプロジェクト	石田ふるさと振興会	ソフト	371	250	石田マルシェを計3回開催するとともにホームページの整備等により、以降の継続開催基盤を整え、地域の農産物等の魅力を発信し、関係人口の拡大に取り組んだ。 ①石田マルシェの開催(7/27,9/28,11/5 延べ700名参加) ②石田地区交流館内に「石田マルシェ常設コーナー」を設置 ・農産物や手工芸品の販売 ・6次化商品の開発(地元のもち米を使ったおこわ(おにぎり))	R7.4.1～R7.12.10	伊達市 石田地区	
6	継続2		○	地産地消	過疎地域月館ピンチをチャンスに！事業	ツキラボ	ソフト	1,396	1,116	大学生と連携した地域活動や地域の活性化検討会を実施するとともに、マルシェイベントの継続的な開催を通し、地域のファンづくりと次世代の人材育成と生業の継続に取り組んだ。 ①つきだてマルシェの開催(10/26 1,500名来場) ②学生による地域活動支援(農業支援等) (5回開催、計30名超の学生が参加) ③地域活性化検討会(年3回実施)	R7.4.1～R8.3.31	伊達市 (旧月館町)	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
7	継続 3		○	地産地消	屋敷道(フットパス)の再生、里山資源の再考(再興)による地域活性化事業	北戸沢保全会	ソフト	514	410	大学生と協働し整備したフットパス(公共の散歩道)周辺において、耕作放棄地の再生や里山資源の活用(堆肥づくり)に取り組み、地域資源の利活用を通じた交流の促進と、地域における里山資源の活用機運の醸成につなげた。 ①再生された屋敷道の保全、利活用 ②周辺農地における新規作物の試験栽培 ③里山資源(落ち葉、カヤなど)の堆肥化試験の実施 ④地域間交流の実施(7/6,11/30)等	R7.4.1~R8.3.31	二本松市 戸沢地区	
累計		(県北地方振興局)			7件		10,018	7,975					